

アウトレットの契約期間

10年間延長の是非

来年秋に「ふかや花園プレミアム・アウトレット」のオープンが予定されていますが、皆さんはいつまで深谷市が、三菱地所サイモン（株）に土地を貸す契約（定期転借地権設定契約）を結んでいるかご存知ですか。

昨年9月の定例会に上程された補正予算には、令和3年度から令和34年度までの花園IC拠点借地料71億3千万円の債務負担行為がありました。これはアウトレットの契約期間が令和24年までだったものを10年延長し、その間に市が地権者に支払う借地料を約束することを意味します。

この債務負担行為は、深谷市の将来に大きな影響を与える可能性があると考え、その是非を判断するため、一般質問をしました。私は賛成です。

Q 花園IC拠点整備プロジェクトにおいて、市と地権者、市と三菱地所サイモン（株）との契約期間を10年延長した場合、アウトレット撤退によるリスクが増えるのではないかと。

A 事業契約において、事業者都合の契約解除時における相当額の違約金の支払い、市の損害金が増える賠償金の支払いなどの規定があるため想定しうるリスクに充分対応できる。

Q アウトレットが撤退し、市と三菱地所サイモン（株）との契約が解除になった場合、市と地権者の契約はどうなるのか。

A 地権者との契約のみを継続し続けることはない。

Q 市は市民に対しアウトレットの収益を過去にどう説明しているのか。

A 広報ふかやで『20年間で約97億円から87億円の収益を見込んでいる』と説明している。

Q この数字は見込みではなく目標値とすべきではないのか。

A 三菱地所サイモン（株）からの提案書を基に算出しているので見込みとさせていただきます。

Q 我々議員は事業者の経営上の都合により、契約内容の全てを知ることができない。そのため産業拠点推進室や執行部のように契約に関し、百パーセント納得することは出来ない。三菱地所サイモン（株）の責任者から直接話を聞くことは出来ないか。

A 契約内容については、市が責任をもつて進めていきたい。

昨年の7月に二人の市民が、花園IC拠点整備プロジェクトに対し、『経済的合理性がなく、市が公表している利益を上げることが不可能で違法な公金支出だ』とし、住民監査請求を監査委員に提出しました。新聞の記事から、『契約内容の変更と債務負担行為が市民に説明なく行われている事は不当だ』と訴えていることも知り、市民を代表する議員として内容を確認しなくてはいけないと考えました。監査委員は9月に、収支計画の根拠や収支見込みは適正と判断し

監査請求を棄却しましたが、これを不服として、二人はアウトレット計画への公金支出停止を求める訴訟を起こしました。住民監査請求までは、私にも理解できますが、訴訟は理解に苦しみます。一般市民が、自腹で費用を負担して訴訟を起こし、来年オープン予定のプロジェクトを止める意味が有るのでしょうか。アンダーパスと違って、アウトレットは順調に推移すれば、深谷に様々な恩恵をもたらす可能性があるのですから。

令和2年度政務活動費

令和2年度の政務活動費は、広報費としてミルクおやじレポートの作成に全額を充てています。レポートは8月と3月に作成し、それぞれの発行部数と費用は、

8月35750部
235950円
3月29500部
171788円
合計407738円となります。
足りなかった費用107738円は、自己負担で賄い、国からの特別定額給付金を使わせていただきました。

交付額	300,000円	25000円×12ヵ月
広報費	407,738円	ミルクおやじレポート2回作成
自己負担額	107,738円	

あとがき

先日、フジテレビの夕方のニュース番組に出演させていただきました。戸田市議会議員選挙でスーパークレジット君が当選したことが話題になりました。その関連で私が取材対象になったのだと思います。ありがたひ話ではあります。世間一般からするとイロモノ議員として同様にみられているのかなと感じ、ちょっと複雑な心境です。私は、お金を掛けない選挙運動と牛乳や深谷のPR活動という二つの利点を活かすために、本名と通称を使い分けています。活動のためにミルクおやじになった訳ではありません。

千葉県知事選挙で泡まつ候補と云われていた立候補者が、政治に関心のない人たちに興味を持ってもらいたくてパフォーミングスをしていて話してしました。はつきり言ってそれは無理だと思えます。現実を本当に変えようとするなら、地道な活動が必要で。それが政治です。動が唐無稽な話に興味を持つよう。な人は、現実を直視した興味を示さないからです。

私がこのレポートに書いて内容は、なかなかメデイアでは取り上げてもお金を掛けて新からこうやって配布しているの。聞折込として配りたい情報で知ら。市民が知りた情報と埋めるための手段として。どのくらいは市民の目を通して。めく。は分かっている。でも。ミルのおやじのペースで。え。程度に興味を持ってもらえれば幸いです。



57億円では完成しない アンダーパス工事

最終的にいくらかかるのか？

2月の議員全員協議会で、※原郷上野台線污水管・雨水管切り直し工事の工期延長が必要だと報告を受けました。昨年3月にもN.T.T.の地下埋設管の移設の遅れを理由に、履行期限を1年延長したことから約2年の遅れとなります。工期の延長だけではなく、工法の変更も必要だと説明を受けたため今件に関して、通算7回目となる一般質問をしました。

※切り直し工事とは、迂回工事のことで、アンダーパスが約10メートルも地下を掘るために污水管・雨水管の迂回が必要となる。

Q 工期の延長・工法の変更が必要理由は。

A 掘削作業において土砂の崩壊が著しく、作業上の安全確保が現状では困難であるため。

Q 工事を別の工法に変更した場合、市が増額分の費用を負担する根拠は。

A 土砂崩れの要因が施工業者の問題ではなく、予期しえなかった土質条件によるものであったため、『設計変更ガイドライン』の中の設計変更が可能なケースに該当する。

Q 当初20億円とされたアンダーパスの工事費は、話が進むに従い48億円、57億円と増額していった。最終的な工事費は、57億円に収まるか。

A 本体工事には、より強固な鋼矢板工法を採用しているため影響は無いと考えるが、污水管・雨水管の切り直し工事の工法変更に伴い増額になる見込みである。

Q 隣接する畑にひび割れが入り、道路側溝の沈下や電柱が傾くなどの状況が生じた。住民に意見を聞き、切り直し工事の工法変更ではなく、アンダーをオーバーパスに変更し、日照権やプライバシー対策をした方が、市の負担は減るのではないか。

A JRを進める本体工事でも支障物件の移設等を進めているため、オーバーパスへの変更は不可能である。

本体工事には影響ないとの答弁でしたが、専門家に話を聞くと、工事費は大きく膨らむ可能性があるそうです。私は、今このタイミングでも、オーバーパスに計画を変更した方が、最終的には無駄遣いを少なくできると考えています。これが最後のチャンスです。

自分の生活には直接関係ないからどっちでもいいと考える方が大半かもしれませんが、税金が無駄に使われれば、必要な事業が削られるという事を忘れてはいけません。家族の誰かが無駄遣いをして、小遣いが減らされたら、あなたはどうか感じますか？

6月の定例会で污水管・雨水管切り直し工事の工法変更の説明があり、工事費用増額の補正予算が上がってくるので、その時にまた結果を報告します

渋沢栄一



一時的なブームで終わらせるな

大河ドラマ『青天を衝け』が2月14日に開始されたこともあり、深谷市は渋沢栄一の話題で持ちきりです。新型コロナウイルス禍にもかかわらず大勢の人が関連施設等を訪れていますが、何か対策を考えなければ、一時的なブームで終わってしまう事は目に見えています。一過性にしないため栄一翁の生誕地ならではの取り組みが出来ないかと考え一般質問をしました。

Q 渋沢栄一の名称や精神・思想を取り入れた政策を市は継続的に行うべきではないか。

A 単発ではなく継続して行うことが大切と考えている。

Q 近隣自治体にも積極的に情報提供して連携を図り、県北地域全体で盛り上げて行くべきではないか。

A 管内の市町村と渋沢栄一翁に関する取り組みについて、情報共有する場を設けている。

Q せつかく1万円札の顔になるのだから、地域通貨(ネギー)を渋沢栄一にちなんだ名称(栄一コイン)に変更し、県北全域で使えるようにすべきではないか。

A 名称変更は容易にできないが、『論語と算盤』の精神を踏まえた戦略の概要をまとまり次第、示していきたい

Q コミュニティバス「くるりん」を渋沢栄一にちなんだ名称に変更し、スポンサーを募り、廃止路線の復活など公共交通機関としての利便性を高める工夫をしてはどうか。

A 定着した名称は、容易に変更できないが、車両の呼称や車体の一部にイラストやコメントを描くなど、PR策を検討する。

栄一翁の道徳経済合一説は、大勢の人に共感を与え支持されています。この栄一ブームによる恩恵を一部の**人**だけではなく、近隣自治体も含めより多くの人が受けることができるように連携の輪を広げるべきです。

地域通貨(経済)、コミュニティバス(交通)、コミュニティラジオ(情報)等様々な分野で、自治体のみならず企業とのコラボレーションが可能だと考えます。熊谷市議会でも、閑野高広議員が渋沢栄一で深谷市と連携を図るべきとの内容で一般質問をしていま

す。一時的なブームに終わらせないためには、より多くの人と地域を巻き込んで盛り上げるという発想が必要だと考えます。

※閑野議員とは、幡羅(はら)遺跡について一緒に盛り上げて行こうと意見が一致しました。

